

珠玉の温泉巡りと冬の味覚・鍋三昧

吉備高原から旭川沿線を「新型プリウス」で北上。ちよつと足を伸ばして山陰へ...



近未来といわれたものが21世紀になり、次々に現実のものになっています。そんな新しい時代を生きる私たちには、新しいクルマがふさわしいかな... ということで今回のドライブレポートは、登場以来、世界中で注目度ナンバーワンの「ニュープリウス」に乗って、楽しい冬を探しに出かけました。

吉備高原に新しい出会いを求めて

一日目

岡山トヨタ発
《8:00》

岡山I.C

岡山自動車道

賀陽I.C

吉備高原都市
《9:00》

加茂川町

岡山自動車道を爽快に走り、賀陽インターをおりて、ふれあい農道を東へ一直線に約10分。まず最初に向かったのは賀陽・加茂川両町にまたがる吉備高原都市です。未来を先取りした町のイメージは、まさに新型プリウスにぴったり。

JA賀陽 吉備高原ライブプラザ

地図で見ると岡山県のほぼ真ん中にある吉備高原都市。朝一番にたずねたのは、ここで人気のJA産直市場。いつも吉備高原の自然の恵みをいっぱい受けた新鮮野菜や農産加工品を、とても安価に販売しています。それだけに、わざわざ遠くから足を運ぶ人も多いそう。

▼賀陽町吉川4469・8 / 0866・56・8078 / 8時30分〜16時 / 木曜日休

1プラスワン情報

吉川八幡宮（当番祭）

京都の石清水八幡宮の別宮として室町時代に建立されたという本殿は国指定重要文化財。境内には樹齢5〜6百年の大杉が建物を囲むように並んでいます。この社で毎年秋に行われる「当番祭」は、岡山県下三大祭りの一つに数えられ、10歳前後の男児当番二人が中心となる珍しい祭り。

▼賀陽町吉川3932 / 参拝自由 / 0866・56・7020 賀陽町吉川公民館

吉備高原都市

吉備高原都市の中心施設きびプラザに隣接するさんさん広場・吉備中央公園には、スカイサイクルやすべり台、ブランコなどの遊具や芝生広場があり利用無料、冬もぼかぼかした日は、多くの子も連れが訪れる。

▼賀陽町吉川 / 散策自由 / 0866・56・8255 (きびプラザ)



さあ、吉備高原都市に到着



吉備高原都市センタービルの音が反響する不思議な空間



ライブプラザにある新鮮野菜は大人気です



吉備高原都市からクルマで約5分の吉川八幡宮



初めての搾乳体験。この牛は「ブラウンスイス種」でミルクが、とてもおいしいのです

超美味のブラウンスイス乳製品はインターネットでも注文可能



ストックファームの高原風景にて

クオーターホースやヤギなどの触れ合いも楽しめるストックファーム

湯の瀬温泉

超美味な人気の鍋料理 左が鴨肉・右が猪肉



青葉で屋根をふいた珍しい神輿がありました



池田侯が保護したかつての源泉

お風呂とお鍋ではつかほか



境内にいると今も祭りの音が聞こえてくる



お祭り会館は土日祝の開館



加茂総社宮の鎮守の森で



小森温泉



貸切専用の岩風呂がありました(要予約)

加茂川町ストックファーム

吉備高岡市から加茂川町役場付近を経由して福渡方面へと向かい、約20分でストックファームに着く。ここは、一つの山の上を丸ごと開拓した町営の高原牧場で、山頂部からこの時期雲海なども綺麗です。ここでは自然や小動物とのふれあいや、酪農業体験なども楽しめ、「ガリレオ」と名づけられた満天の星空を観測できる宿泊施設天文台や乗馬クラブもあります。

▼加茂川町下加茂1506109/0867340144/不定休/散策自由※体験料金 時間等は事前に問い合わせを

1プラスワン情報 ブラウンスイス牛のアイスとプリン

ストックファームに導入されているブラウンスイス牛は、乳量が多く、更にストレス解消のため放牧が必要とあって、日本ではほとんど見かけない。しかし、乳脂肪が高く乳質も加工に最適で、搾りたての生乳を惜しみなく使ったアイスは、まさに舌のどろける味。生乳と、おみやげ地産の卵を使った手作りプリンとともに人気沸騰中。インターネットを通じての取り寄せも可能。

▼<http://www.town.kamogawa.okayama.jp/sentaru/>

加茂総社宮とお祭り会館

加茂川の総鎮守。境内のご神木の巨大さが、古代から続くこの宮の歴史を感じさせてくれます。毎年10月第3日曜日、近郷8社から8つの神輿がこの総社宮に繰り込み、荘大な祭礼絵巻を展開する「加茂大祭」は千年近い伝統を誇り、県下三大祭りの一つ。門前にこの加茂大祭のほか近在各地の祭りや民俗文化を紹介、展示するお祭り会館があります。

▼加茂川町加茂市場/神社参拝自由/会館は0867350039/10時〜16時/土日祝日開館(年末年始休)/入場300円/0867350039

湯の瀬温泉 藤井旅館

そろそろお昼。食事を予約しておいた湯の瀬温泉に向かいます。山中にぽつんと一軒あるだけの温泉宿ですが、この山家料理は知る人ぞ知る美味しさ。川魚料理、山菜料理のほかに冬はなんといっても鍋。鴨鍋、ボタン鍋の味は格別です。また、湯質の良いお湯の熱狂的なファンも多く「こんな山の中へ」と感心するほど浴場が込み合っていることもあります。

▼加茂川町豊岡下15381/0867350539/不定休/鍋料理一人3000円(要予約)

1プラスワン情報 小森温泉

加茂川町には他に古く備前藩主池田綱政が享保年間に湯治場として開発したという由緒ある小森温泉があり、神経痛、筋肉痛などに良いと人気。農村生活が体験できる入浴・宿泊施設、ラバーニスト小森の里などがある。

▼小森温泉観光ホテル/加茂川町小森/0867340015/泊二食付8000円/ラバーニスト小森の里/加茂川町小森681/0867340880/日帰り利用時間12時〜17時/水曜休/入浴400円/貸切りの岩風呂は予約が必要



湯原の前にも、もう一風呂…



足温泉



貸切風呂が充実する足温泉も…



足温泉にある郷土ランナーの足型

特集●温泉巡りと鍋三昧の旅



名湯「砂湯」はやはり人気抜群



飲泉もできる効能豊かな湯原の湯



プリウスでさあ湯原温泉を
出発です



湯厨や藤兵衛の貸しきり露天は完全かけ流しの「本物」の気持ちいい温泉です



藤兵衛自慢のキン料理。
もちろん松葉ガニ料理
も選べます



浴衣をかえて夕食タイム



女性は浴衣があれこれ無
料で選べる湯厨や藤兵衛



夜の温泉街の散策もまた風流なもの

湯原温泉

冬は「ほっぺり」
温泉三昧

加茂川町
旭町・落合町
国道313号

湯原温泉
(16:30)



加茂川町を後にして、露天風呂
では「西の横綱」と言われる名湯のある湯原方面に
向かいます。年間50万人以上の湯治客でにぎわう温
泉街中心部だけでなく、谷あい、山あいにひっそり
と湧く湯もあつて、あれこれ立ち寄り、のんびりと
ドライブします。

真賀温泉

勝山から旭川沿いに、国道313号を約20分の中
にあるのが真賀温泉。階段を少し上がった所にある
共同浴場の「真賀温泉館」は、天然の岩風呂がある
湯治場として古くから知られています。館内は小部
屋に分かれ、岩盤の割れ目から直接湧き出す温泉
を天然石で囲った混浴の「幕湯」のほかに、男湯、女
湯、家族湯があり、療養温泉としても有名。全国療
養温泉番付で、西の前頭3枚目にランクされていま
す。
*1・2とも晩教育図書発行の「日本発見18 湯けむりの里」より
▼湯原町仲間180／0867-622953／無休／
7時～22時／幕湯入浴250円／家族湯1000円(40
分以内3人まで)

足温泉

真賀温泉から北へ約5分で足温泉。周辺の河原
には長い年月の間に水流と小石が川床の岩盤に穴

1日目

二日目の朝はちよつと早起き。雄大な湯原ダムを
背景に旭川の川床に自噴する「砂湯」に向かいまし
た。源泉を右で囲んだだけの湯は「美人の湯」「子宝
の湯」「長寿の湯」の3つのに分かれ、折々の風景に

を開けた顧客群があります。数件の旅館の奥に新
築されたばかりの温泉館があり、共同浴場のロビー
には、温泉の名にちなんで、女子マラソンランナー
有森裕子さん、山口衛里さん、松尾和美さんの足型
がありました。

▼湯原町都喜足3461／0867-622966／無
休／7時～22時／入浴420円／家族湯2100円
(1時間以内3人まで)

湯厨や・藤兵衛

山陽と山陰を結ぶ宿場町としても栄えた湯原温
泉街。豊富な湯量に加えて肌ざわりもなめらかな
良質な湯を求めて四季、湯治客の姿が絶える事は
ありません。特に雪景色となる冬は風情格別。今
回の宿は、その温泉街の最奥あたり、名湯「砂湯」か
ら歩いてすぐの湯厨や・藤兵衛さんです。かつて
湯原国際観光ホテルの名で親しまれていたこの宿
は、全室溪流に面した眺めの良いお部屋で移りゆく
湯原の自然を楽しみながらゆったり過ごせます。ま
た、美味しいお料理とたくさんのお風呂、露天風呂
のある温泉天国としても評判です。

▼湯原町湯本16／0867-622111／泊二食付
き12000円／http://www.ykkn.co.jp/

とけこんだ野趣満点の風情を楽しむことができます。
名湯を満喫、宿をあとにして今日も国道313
号ドライブ。犬狹峠を経由し鳥取県、倉吉方面に向
かいました。



「石臼挽き」のコーヒーはどんな味



なあ〜んと「粒あん」とともにいただきます

美しい蔵のある町並み…なあ倉吉に到着です



国道313号の標高313mを走行



道の駅犬伏(いぬばさり)でひと休み



二号館は手づくりの館

「はた人形」の手づくりに挑戦

梁や柱がオファジエのような「赤瓦」館内



かわいい手づくり民芸がたっさん



鳥取県中部の小京都へ

湯原温泉発
(9:00)

国道313号

犬伏峠

倉吉市街
(10:00)

倉吉の町並み散策

日本海に注ぐ二つの河川の合流点にある倉吉の町は、この川を境に異なる顔をもっているよう。倉吉駅を中心としたエリアは開発が進む新市街。そして、打吹山の裾野にひろがり歴史をとどめる旧市街には、かつて伯耆の国の中心の国府があつた奥の深い歴史が秘められています。戦国時代末から商工業が栄えたあたりには、かつての栄華を示す蔵屋敷も見られ、歴史的建造物群として保存されている玉川沿いの界限は、人気の観光ポイントになっています。

▼問合せ先／0858-22-8158(倉吉市役所商工観光課)

赤瓦一号館

幾重にも組みあげられた太い梁、年季を経たもののだけが持つ力強さと優しさ…。醤油屋の古いもろみ工場が、今では新感覚の蔵に改装され、館内に、自然色を生かす草木染めギャラリーや紅茶専門店、

他の赤瓦館

●赤瓦三号館は、酒造の蔵を改装して工房とギャラリーを開いている竹細工の老舗中野竹藝倉吉市東仲町1-2424／0858-237500。竹とんぼ作りのほかに、茶杓削りを体験することができます。

●赤瓦六号館は桑田醤油醸造場(倉吉市東仲町2591／0858-222043)。表側には伝統的建造物群の中でも代表的な京風の商家造り。昔ながらの醤油だけでなく、醤油を使う漬物、しょう

雑貨屋さんなどがあり、鳥取土産も豊富に並べられています。この界限には○号館と名づけられた同様の蔵がたくさんあり、その一つひとつをめぐるだけでも一日中楽しめます。

▼倉吉市東仲町1-2431／0858-236666(株式会社赤瓦)／9時〜17時／無休(12月31日・元旦休)
<http://www.kurayoshi-cci.or.jp/html/akagawara.html>

赤瓦二号館

館内には、倉吉に古くから伝わる張り子人形「はこた人形」の工房などがあります。親が子供たちの災難や厄除けを願ひ、お守りがわりに持たせたこの人形を、子供たちは「はこさん」と呼んで親しんだそう。昔ながらの方法で、一つひとつがすべて手作業で作られています。

▼倉吉市東仲町1／不定休／問い合わせは一号館へ

赤瓦五号館

一階は地元作家の作品をはじめ、手づくりのオリジナル商品がいっぱいの小物雑貨の「久楽」。二階の「喫茶久楽」では、石臼コーヒー(自分でコーヒー豆を挽く!)が人気で、コーヒーを粒あんとともにいただく。ケーキセットなどもあり、街めぐり、蔵めぐりの途中の休憩には最適。

▼倉吉市東仲町1-2424／0858-231130／9時〜17時30分／無休(12月31日・元旦休)／石臼コーヒー、ケーキセット各500円

ゆアيسクリームやしょうゆ羊羹なども販売。

●赤瓦七号館は蔵元・元帥酒造本店(倉吉市東仲町2573／0858-225020)。嘉永年間創業で、自然の旨味を大切にしたい倉吉の地酒、うまい酒「元帥」として親しまれ蔵見学もできる。

●赤瓦八号館は倉吉物産館(倉吉市仲町812、1／0858-237070)。鳥取県のみやげ品や絆・陶芸品・和紙などの工芸品が揃い、二階はそば処「打吹庵」。コシの強い手打ちそばを堪能できる。



温泉卵もできる「古以乃湯」で雌雄の鯉に恋を「コイコイ」とお祈り



中国の作家が設計した巨大な庭園



焼きガニ、カニすき、甲羅蒸し、とカニ尽くし



やっぱり冬の山陰はコレ!



ゆったりとした園内を歩いてみよう



本年はやや豊漁とかで比較のお安いよう

東郷・ハワイで山陰満喫

倉吉市街
(12:00)

国道22号

東郷湖畔
(13:00)

倉吉の町から北へプリウスを走らせ羽合・東郷温泉方面へ。山陰八景のひとつ、東郷湖をはさんで向かい合うようにあるこの二つの温泉地は、どちらも含石膏弱食塩泉で、疲労回復やリウマチ、皮膚病や美肌に効能があるといわれています。日帰り入浴のできる施設もたくさんあるので、好みの湯を見つけたのも楽しそう。

東郷温泉 古以乃湯

東郷温泉の玄関口JR山陰線松崎駅すぐの東郷湖畔公園には、温泉が湧出している池があります。備え付けの網で、温泉たまごは約15分(卵は各自用意)。その中央には彫刻による一対の雌雄の鯉の石像。こいは「恋」にも通じますから恋人募集中の方はお願いしてみてください。

▼東郷町旭・湖畔公園内/見学自由

中国庭園「燕趙園」 ※現在、一部工事中

鳥取県と中国河北省の友好交流のシンボルとなる庭園。歴代の中国皇帝が理想とした「飛雲瀑」という滝や「臥龍廊」などの28景をめぐる。中国河北省の技師が設計し、中国産の材料を輸入して造られたとあって、全てに中国らしさが楽しめます。

▼東郷町引地565-1/0858-32,2180/9時〜17時/第4火曜(祝日の場合は翌日)と12月29日〜31日休/入園250円(04年末まで工事のための暫定割引料金)/<http://www.anchu-en.com/>

レストラン 吉華

昼食は燕趙園すぐそばの和食中心のこのレストランへ。日本海の魚介類を食材とした季節料理の和食の数々をはじめ、手軽な定食や「カニラーメン」など

プリウスの未来感と先進性。

プリウスはもう、

私の「趣味」です。



西崎 晋 さん
(岡山市広谷)

「10月はじめの納車ですが、約1ヶ月半で走行距離が3000キロ。四国や九州にまで足を伸ばしましたと語る西崎さんは、これで2台目のプリウス。1台目はちょうど3年前の購入で、あと2年は乗ろうと思っていました。

しかし、米国での先行発表などを耳にして「新型が気になって気になって、しかなかったそう。奥様の買い物についていったスーパーで新車情報雑誌を読みふけり、また担当スタッフに問い合わせをくり返し、しだいに新型プリウスへのイメージを膨らませてゆきました。

「営業の方が、とてもきめ細やかな情報を伝えてくれて…。いいクルマだなあという漠然とした思いから、どうしても乗りたいと思うように変わるまで、そう時間はかかりませんでした。それでカタログも詳しく見ずに発注。納車されるまでは本当に待ちどおしかったですね。」

永年勤続されたお仕事を、今春退職された西崎さん。無事納車後は、時間も余裕もあるので、もっぱら奥様と新型プリ

ウスでドライブ。ちなみに現在までのトータル燃費はリッター25キロぐらいとか。

「この燃費はもちろん、力強さやルームサイズのゆとり、静粛性、スタイリッシュになったデザインなどすべての点で1台目からのずいぶんな進歩を実感します。それでいて価格設定はお得になっているんですから、もう言うことはありません。特に出足や、高速走行時のパワー感、ちょっとしたスポーツカー並み。近未来感覚のシフトレバーなど数多くの先進装備もあって、最先端のクルマに乗っているんだというプライドも感じます」

特にお気に入りなのは、サイドビューのフロントから後部に向けての流れるようなライン。きりりとひき締ったリアスタイルもチャームポイントだそうです。

「そのリアのハッチゲートから下のビューガラスもとてもいい。バック時の視認性が格段によくなっています」

“プリウス試乗” 好評実施中!

詳しくは、お近くの岡山トヨタのお店へお尋ねください。



開放感・爽快感満点のパノラマの湯

どうでしたか、今回の冬のドライブ。カニグルメをもっと本格的に楽しみたいなら羽合・東郷温泉から西方面へ進んで赤碕港、境港方面へ、東なら鳥取賀露魚港方面へ、いずれも9号線を利用して足を伸ばせば名店がたくさんあります。新しい水産市場などもできており、あれこれ買い物するのも楽しそうです。

- 今回の走行距離…340km
- ガソリン消費量…14.5
- 燃費…23.45 /



風情ある四つ手網の景観が美しい鳥取県東郷湖

水郷美を誇る東郷湖のほとりに在る静かな湖畔の宿です。お目当ては、このホテルの屋上にある展望露天風呂、ロマンの湯(男女時間交替制)。その開放感と文字通りの絶景のパノラマは、ちょっとほかでは味わえません。

▼羽合町はわい温泉474 / 0858-353311 / 一泊二食付き12000円 / ロマンの湯は15時〜22時が男性・6時〜9時が女性専用 / 日帰り入浴8000円

羽合観光ホテル 浅津苑

東郷町と羽合町にまたがる美しい汽水湖。湖のほとりにあるワカサギやフナをとる四つ手網は、東郷湖ならではの風景として知られています。特に夕陽に照らされる湖の景色は印象的です。

東郷湖

<http://www.hal.ne.jp/yuhou/>

1情報

燕趙園の周辺施設
(休日は燕趙園と同じ)

ゆアシス東郷・龍鳳閣(0858・322622 / 10時〜20時 / 12

00円)は天然温泉を使った水着で楽しむスパリゾート。泡沫浴や寝湯、運動浴、サウナなど13種類のお湯のあるクアハウスは、水着着用だから家族みんなで楽しめる。トレーニングルームや、リラクゼーションも完備。燕趙園で楽しんだ後はやはり中華料理の依水飯店(0858・322325 / 11時30分〜21時 / 昼コース2000円)へ。広東料理・四川料理をおりませ、単品からコース料理までメニューが豊富に揃う。価格もリーズナブル。個室も9室ある。

幅広いメニューが揃っています。季節は冬ということで、私たちはやはり「カニすき鍋」を注文。一段と美味しい生ガニの鍋のみ予約が必要です。

▼東郷町引地5603 / 0858-322633 / 9時〜21時(食事は11時から) / 火曜休(祝日の場合は営業・12月31日と1月1日は休み)

<http://www.hal.ne.jp/yuhou/kikka.htm>

私たちがご報告します。新型

ほんとうに「ステキな」クルマです。



難波 正人 さん
(岡山市津高)

「絵や音楽をやってきたから、自分らしさをクルマにも求めます。先代のプリウスを購入したのも、あまり人が乗っていないから…というのが選択理由のひとつ」と笑顔で語る難波さん。もちろん、プリウスが世界初の実用ハイブリッドカーということも、大きなポイントでした。

「でもスタイリングが今一歩好きになれなかった。そんなこんなで5、6年。そろそろニューモデルが出るころだけど、変なデザインだったら乗り続けようと思っていました」

そして今春、インターネットでたまたま新型プリウス情報に初ヒット。その後、断片的に明らかになるスタイリングに「あれ、いいねこのリアスタイル」「サイズも余裕がありそうだし、パワーもアップしている…へえ」と次第に興味津々に。購入意欲が高ぶった時には、注文書にサインしていました。

「納車された実車に初めて触れて感じたのは、まずドアの開閉音が重厚になったということ。小さなことかもしれないですが、その音が象徴するように全体にす

ごく質感が向上していました。そして今度は、フォルムもいい笑。乗って見ると、パワーの向上は思っていた以上。ナビやバックモニターなどの、機能はいちだんと充実し、実にいい感じ」

趣味のウッドベースも、新型になって積み込み可能ということで、ハンドルを握る表情も、いっそう軽やかになったよう。

でも現在は高松へ電車通勤のため、乗る時間が少ないのが、ちょっとこ不満だそうです。

「それでもつばら妻が乗っていますが、病院勤めのため深夜帰宅もしばしば。静かな住宅街ですから夜間ご近所のクルマの出し入れ音など結構気になるんですが、プリウスならEV走行で無音。ドアを閉める音ではじめて帰宅がわかるという具合です」

いろんな意味で、新型プリウスは「クレバーでステキなクルマ」と難波さん。個性を大切にされる方に、これほどぴったりと似合うクルマは、ちょっとほかには見あたりません。

岡山トヨタ全店で“新型プ